

2013年3月25日

第19回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会のご案内

*** 一般演題募集 ***

(第 1 報)

第19回日本小児・思春期糖尿病研究会
年次学術集会 会長 浦上 達彦
(駿河台日本大学病院 小児科)

謹啓 時下、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2013年7月14日(日)東京・品川において、第19回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会を開催させていただくこととなりました。

日本小児・思春期糖尿病研究会は、前身である(旧)小児・思春期糖尿病研究会を改組し、更に発展する形で発足することとなりました。これまで(旧)小児・思春期糖尿病研究会の主幹で開催されてきた小児・思春期糖尿病シンポジウムは、昨年の第18回をもって一旦終了し、今後は日本小児・思春期糖尿病研究会を組織母体とする年次学術集会と位置づけ定例開催されます。

これまでの活動の歴史を刻む意味もあり、前シンポジウムからの開催回数を継承しますが、新たなスタートを切る第一回の会長を務めさせていただくこととなり大変光栄に存じます。

本学術集会は、小児期発症1型・2型糖尿病の臨床研究、診療情報の交換や参加者相互の交流を通じて、各エリアでのより質の高い診療の普及と次世代を担う医師・コメディカルスタッフの育成を図ること、そして何より糖尿病をもつ子どもとその家族のQOL向上を念頭に、この小児糖尿病分野の益々の発展を願って開催されるものと思います。

そこで、今回のメインテーマを「小児・思春期糖尿病の実臨床を追って」と題し、臨床現場での課題解決のヒントが得られるよう、シンポジウムや特別講演、ランチョンセミナーを組む予定です。

また、小児・思春期糖尿病の臨床に関する一般演題を募集いたします。応募に際しては、別紙の募集要項をご参照頂き、所定の抄録用原稿用紙(またはA4 Word 1枚、書式自由)に必要な事項をご記入の上、2013年**4月15(月)**までに研究会事務局(アカデミック・スクエア株式会社内)までメールにてご送付ください。尚、演題多数の場合は、ポスター発表とさせて頂く場合がございますことを予めご了承ください。

ご多忙の折とは存じますが、全国から多数の小児科医、内科医、コメディカルの方々のご出席を心よりお待ち申し上げます。

謹白

共催 日本小児・思春期糖尿病研究会
ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
後援 一般社団法人 日本糖尿病学会

第19回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会
運営事務局
駿河台日本大学病院 小児科 浦上 達彦
〒101-8309 東京都千代田区神田駿河台1-8-13
TEL : 03-3293-1711
E-mail : urakami.tatsuhiko@nihon-u.ac.jp

日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局
担当 内藤 幹子
〒612-8082 京都市伏見区両替町2-348-302
アカデミック・スクエア株式会社内
TEL : 075-468-8772 FAX : 075-468-8773
E-mail : jspad@ac-square.co.jp

第19回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会

～小児・思春期糖尿病の実臨床を追って～

■開催概要■

1. 日 時 2013年7月14日(日) 8:30～15:30(予定)
2. 会 場 TKPガーデンシティ品川 1階『ボールルームウエスト』
東京都港区高輪3-13-3 SHINAGAWA GOOS 1F (旧ホテルパシフィック東京)
TEL 03-5449-7300
3. 参加費 2,000円(当日受付にて申し受けます)
4. 参加登録 300名 事前登録制
* 参加登録は、4月15日より当研究会ホームページにて受付開始します。ご参加の場合は必ず事前登録をお願いします。(研究会ホームページ: 2月下旬開設予定)
5. プログラム概要 ◆特別講演「1型糖尿病の成因と発症進展阻止」
山梨大学医学部内科学講座第3教室 教授 小林 哲郎 先生
◆シンポジウム「いかに小児1型糖尿病を治療すべきか？」
◆ランチョンセミナー「基礎インスリンの補充を考える」
◆一般演題
6. 認定単位 日本糖尿病学会専門医更新単位 3単位認定
日本小児科学会専門医更新単位 4単位認定

■一般演題募集要項■

1. 応募資格 : 医療従事者(1診療科1演題まで)
2. 募集テーマ : 小児・思春期糖尿病の臨床に関する演題、その他
3. 募集期間 : 2013年2月25日(月)～4月15日(月)
4. 応募方法
①演題名 ②演者名(フリガナ)/共同研究者名 ③所属機関名(正式名称) ④抄録(本文800字以内) ⑤所属機関連絡先(〒/住所/TEL/E-Mail) ⑥OS(例:Windows 7等)/アプリケーション(例:PowerPoint 2010等)を所定の抄録用原稿用紙に入力するか、または上記項目をA4 Word 1枚(書式自由)にまとめ、Eメール(jspad@ac-square.co.jp)で下記事務局にご送付ください。尚、図・表がある場合には、あらかじめ本文に挿入してください。
5. 演題送付先 : 日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局 (担当)内藤幹子
アカデミック・スクエア(株)内 Eメール: jspad@ac-square.co.jp
6. 演題発表
✓ 発表は口演時間7分、質疑応答3分を予定しています。時間厳守をお願いいたします。
✓ 発表は午前もしくは午後のセッションとなりますが、プログラムの詳細につきましては5月下旬頃ご案内させて頂く予定です。
✓ 発表データは、会当日USBフラッシュメモリーでお持ち込みいただき、発表の30分前までにはデータ受付を終了してください。

以上